（様式 17）

研究番号	第 26－52

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

［研究課題名］集中治療室におけるベッドサイド気管切開の安全性

［研究機関名］聖隷三方原病院

［研究機関の長］山本 貴道

［研究責任者］眞喜志 剛 （集中治療科・医師）

［研究の概要］

■ 目的・方法

研究期間：2026年10月3日～2027年12月31日

目的：ベッドサイドでの気管切開の安全性を検証し、今後の気管切開において症例ごとに適切な実施場所を選定すること

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■ 対象となる患者さん

2020年1月～2025年12月に当院の集中治療室(ICU)に入室し、気管切開を受けられた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、主病名、併存疾患、気管切開の実施理由、気管切開を行った場所（集中治療室または手術室）、手術に関する情報（術式、時間、出血量など）、血液検査データ（凝固機能、炎症反応など）、治療の経過（人工呼吸器管理の期間、ICU滞在期間など）、合併症の有無、転帰など

［問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先］

社会福祉法人　聖隷福祉事業団　総合病院　聖隷三方原病院

集中治療科　眞喜志 剛

電話 053-436-1251　 FAX 053-438-2971